

見つけた！ 柏崎のすごい！ものづくり技術

岡 ものづくり振興課 TEL 21-2326 FAX 22-5904



柏崎を支える産業は「ものづくり産業（製造業）」
だって知っていましたか？

柏崎には約 350 社の製造業の会社があり、各社の自慢の技術が私たちの身近なところで活躍しています。今回は、普段見ることのできない工場の内側を見せてもらいました！



訪問したのはきたばし株式会社北星製作所（市内軽井川）。
農業機械の部品、建設機械のタンク、フィットネスマシンのフレームなどをつくっている会社です。大きな鉄板を切ったり曲げたりして、つないで、組み立てるまでを自社でできる高い技術力が特長です。



▲ 株式会社北星製作所でつくられた製品の例

いってみよう！



今回見学したのは、小学生の柳さん（左）と大西さん（右）です。

これは、田んぼを耕す
ときに使う機械だよ



工場で作っている機械が、実際にどのように使われているのか、社長の山田さんが優しく教えてくれました。

厚い金属板を切り出すレーザー切断機を見学



◀ 火花を散らしながら動く切断機

厚い金属の板から材料を切り出すレーザー切断の様子を見学しました。切り出したい形をコンピュータで設定すると、機械が自動で切り出していきます。火花を散らしながら動く様子はガラス越しでも見ごたえ十分。



金属の板があっという間にいろいろな形に切られていってすごい！



自由自在に動く最新の溶接ロボットを見学



◀ タテ、ヨコ、ナナメに動く溶接ロボット

切り出した金属の材料を高温の熱で溶かしてくっつける溶接のロボットを見学。コントローラーを操作すると、ぐるぐると機械が動きます。

身長よりも大きな機械がぐるぐる回るのにびっくり！

製品のねじしめを体験

大きなボルトをレンチでねじしめ ▶

やり方を教えてもらいながら、大きなボルトをレンチでしめる体験をしました。普段は機械でしめるそうです。



手作業でしめるのはけっこう大変！

見学してみてどうだった？



柳さん

工場の中は思っていたよりずっと広くて、たくさんの機械の音が聞こえて迫力がありました。ロボットを動かせたのも面白かったです。



大西さん

たくさんの機械が自動で動いていて、すごいと思いました。他の工場も見てみたいです！

かしわざき親子オープンファクトリー

子どもたちに市内のものづくり企業の魅力を知ってもらうイベントです。普段は入れない工場や会社の見学をはじめ、各社ならではのものづくりの体験ができます。親子お揃いでぜひご来場ください。

● 日時 11月7日(土) 10:00～15:00

● 参画企業（五十音順）

(株)阿部建設、(株)北星製作所、(株)サイカワ、
(株)酒井鉄工所、(株)品銀鉄工所、
(株)竹内電設、(株)テック長沢、
山崎工業(株)、(株)ヤマテック、
(株)米谷製作所



詳細▶



「取ってよかった！」 先輩パパの育休体験談

園 商業観光課

TEL21-2335

FAX22-5904

坂本パパ

第1子に約半年間育休を取得
勤務先：(株)東芝 柏崎工場

渡邊パパ 第3子に1カ月、
第4子に約3カ月育休を取得
勤務先：(株)飯塚鉄工所

小林パパ

第3子に約3カ月育休を取得
勤務先：(株)アイテック

子育てというかけがえのない時間をもたらす男性育休。
一方で、職場の反応や仕事の調整に悩む方も多いはず。
今回は、3人のパパに、育休取得の思いを伺いました。



育休取得時の職場への相談

坂本パパ 部署で初の取得だったので不安でしたが、育休取得サポートシートで手順が確認できました。上司の「おめでとう！」という言葉にホッとしました。

渡邊パパ 会社で初の取得だったので、引継ぎや手続きに戸惑いました。勇気を出して上司に相談したら、いいね！と前向きに受け止めてくれてうれしかったですね。

小林パパ 私は会社で3人目の取得だったので、相談しやすい雰囲気でした。上司が事前に業務を調整してくれて、不安なく準備を進められました。

育休中の過ごし方

坂本パパ 夜中のミルクは夫婦で交代。最初は寝不足でフラフラでしたが（笑）、徐々にペースをつかみ、お互いリフレッシュする時間も作れるようになりました。

渡邊パパ 私は洗濯や上の子の保育園準備、寝かしつけを担当。夜泣きには泣かされましたが、家族で協力し合えた大切な思い出です。

小林パパ 育休中は料理にも挑戦し、上の子の送迎や行事にも積極的に参加しました！普段妻がやってくれていることを経験でき、とても貴重な時間でした。完璧を求めすぎないことも大事ですね。

育休を取得して変わったこと、良かったこと

坂本パパ 子どもの日々の成長を近くで見られたことは最高でした。復帰後は、定時に帰れるよう仕事の効率化を意識しています。

渡邊パパ 私の育休取得を機に、育休を取っていいんだという空気が広がり、後輩から相談されることも増えました。

小林パパ 夫婦で協力して生活する大切さを改めて実感しました。送迎や行事など、子どもの日常に深く関われるのがうれしいです。



これから育休を考えている方へ

坂本パパ 子育ては夫婦2人でやるものだと心から感じました。大変なこともありますが、成長を間近で見られる貴重なチャンス。ぜひ前向きに考えてみてください！

渡邊パパ 育休は取って損なし。本当にあっという間なので、できるだけ長期間取るのがおすすめです。子どもと過ごす時間はかけがえのない宝物です。

小林パパ 私自身、今後もまた育休を取る予定です。少しでも迷っているなら、ぜひ取得に向けて動いてください。

パパたちの体験談が、これからの皆さんの働き方や家族の時間を考えるヒントになれば幸いです。子育ての環境づくりについて、家庭で、職場で考えてみませんか？



勤務先も応援しています！



(株)東芝 柏崎工場

男性社員が約9割を占めますが、直近3年の取得率は6割超。身近に育休の取得者がいることで、気軽に相談できる雰囲気生まれ、取得の後押しになっています。



(株)飯塚鉄工所

男性育休は業務の共有やサポート体制を見直す良い機会となり、社員の成長にもつながります。職場全体で“取りやすい空気”をつくるのが、企業にとっても大きな一歩になります。



(株)アイテック

当社は「パパ育休は取得するもの」と考えています。本人の希望を尊重し、仕事と無理なく両立できるよう、従業員と会社の双方にとってより良い形になるよう柔軟に調整しています。

市がパパの育休を支援します！

育児休業奨励金

子ども1人につき上限15万円

市独自



▶申請

職場復帰日の1カ月後から1カ月以内に、奨励金の申請手続きをしてください。マイナンバーカードをお持ちの方は、オンラインでも申請できます。

▶対象

次の全てに当てはまる方

- ・ 柏崎市に住所を有する
- ・ 市内の中小企業などに勤務している
- ・ 市税の滞納がない
- ・ 市の広報活動に協力できる

産後パパ育休

通算14日以上取得

10万円

小規模企業者[※]に勤務し、
連続3日以上取得

3万円

※ 従業員数が20人以下の事業者（商業またはサービス業は5人以下）

育児休業

連続14日以上取得

5万円

子の出生後8週間以内に
開始し、連続28日以上

15万円

とっておきの ハードパン

GRAN HARD BREAD

閩福祉課 TEL21-2357 FAX21-1315



グランハードブレッドは、市内松波にある障がい者就労支援事業所グランベースが運営するパン屋さんです。「ここにしかない、ハードパン」をテーマに、障がいのある方々がパンを作っています。店内に飾られた絵画や看板のデザインにも携わり、いきいきと活躍しています。新田畑のお店にはバラエティ豊かな商品が並び、香ばしい香りが漂っています。



心を込めて丁寧に チームで焼くパン

太田さん（製造担当）

グランハードブレッドで働くことは、私にとって生きがいです。「おいしいパンをみんなに食べてほしい」という思いで、日々製造に励んでいます。私は細かい作業が得意なので、分量をぴったりに量るパン作りは、自分に向いていると感じています。一つ一つの作業を丁寧に、スタッフ全員で力を合わせて作っています。私たちが心を込めて焼き上げたパンを、ぜひ一度食べてみてください。



こだわりの具材と人気の味

材料には、手作りカスタードや施設で自家栽培した野菜などが使われています。チョコカンパーニュやフレンチトーストなどの人気商品は早々に売り切れることも。ハードパンは初めて、という方でも食べやすい食感に仕上げられているのも特徴です。製造に関わる皆さんの一生懸命な思いが一つ一つのパンに込められています。



GRAN HARD BREAD

店舗情報

📍 新田畑 2-2

☎ 41-6606

🕒 水～土曜日
正午～16:00
(なくなり次第終了)





目で見る言葉

「手話」で話してみませんか

図福祉課 TEL21-2299 FAX21-1315

世界の 100 人に 1 人が使う言葉

手話は、手指や体の動き、表情を使って思いを伝える大切な「言葉」です。

柏崎市で身体障害者手帳を交付されている方のうち、聴覚障がいのある方は 13.7%。世界では、およそ20人に 1人が聴覚障がいがあり、そのうち日常的に手話を使う方はおよそ100人に1人です。手話は、耳が聞こえない・聞こえにくい方と、その家族や友人、地域の方をつなぐコミュニケーションを支えています。

普段、手話を使う機会がない方も、手話を知ること、これまでつながる機会の少なかった人とのコミュニケーションが生まれます。

「ありがとう」「こんにちは」など、身近なあいさつから手話に触れてみませんか。

誰もが安心して暮らせるまちへ

令和 7 (2025) 年 5 月、障がいのある方が自分に合ったコミュニケーション手段を利用し、安心して暮らせるよう、市は「柏崎市障がい者の多様なコミュニケーション手段の利用及び理解の促進に関する条例」を施行しました。同年 6 月には国でも「手話施策推進法」が施行され、手話への理解を広げる動きが進んでいます。

まずはあいさつから

手話は難しそう…と感じるかもしれませんが、簡単な手話から始められます。

広報かしわざきや市の YouTube チャンネルでは、日常ですぐに使える簡単な手話単語を紹介しています。



詳細▶



9 月 23 日は手話の日 市庁舎をブルーに

手話の日（手話言語の国際デー）に合わせ、市庁舎を世界ろう連盟のシンボルカラーの青色にライトアップします。

世界各地で行われているこのブルーライトアップには、手話への理解を深め、誰もが暮らしやすい社会にしたいという願いが込められています。

ライトアップ詳細

- 期間 9 月 23 日(水)祝～ 30 日(水)
17:30～21:00
- 場所 市役所（線路側）



手話を学んでみたい、手話で交流したい

市内 5 つのサークルでは、手話の学習や交流活動を行っています。

体験してみたい方は、お問い合わせください。

図福祉課 TEL21-2299 FAX21-1315

つながるフェスタ × オーガニックフェスタ

「手話の日」に体験型イベントを開催！

レクリエーションや手話での交流体験の他、体に優しい食品を使ったメニューが楽しめるオーガニックフェスタも同時開催。

普段手話に触れる機会がない方も、食と手話に親しみながら楽しめるイベントです。

- 日時 9 月 23 日(水)祝 11:00～15:00
- 会場 文化会館アルフォーレ
- 主催 つながるフェスタ実行委員会



▲ 詳細

人生100年！ まだまだこれから！

認知症になっても私は私 ♪

介護高齢課 TEL43-9125 FAX21-4700



9月は認知症月間です

9月は市庁舎のライトアップ、ソフィアセンター特設コーナーでの関連図書紹介、講演会などさまざまな取り組みを行います。認知症について理解を深めるチャンスです。

認知症は3人に1人の時代

2040年には、高齢者の約3人に1人が認知症、またはその前段階の軽度認知障害（エムシーアイ MCI）になると推計されています。認知症は決して特別な病気ではなく、誰もがなり得る身近なものです。過度に不安になる必要はありません。まずは認知症を正しく知ることが大切です。

古い認知症観から新しい認知症観へ

令和6（2024）年に認知症基本法が施行され、認知症への考え方が変わりました。認知症は「何もできなくなる病気」ではありません。周囲の理解や適切な支援があればできることはたくさんあり、自分らしく暮らし続けられます。認知症の方を尊重し、本人の思いや希望を大切にすることが「新しい認知症観」です。



◀認知症に関すること（市HP）

かしかりオレンジプロジェクト

認知症をはじめ、緩和ケアや小児がんへの理解と支援を広げるイベントです。

- 日時 9月25日（金）13:15～15:45
- 会場 産業文化会館
- 申し込み 市ホームページまたは電話
TEL43-9125 ※開庁日のみ。
- 申し込み締め切り 9月18日（金）

申し込み・詳細 ▶



■ 第1部 新潟病院特別企画 13:15～14:15

オレンジプロジェクトの活動紹介

新潟病院 医師 鈴木俊明さん

ダンスプログラム「脳と身体を健康に！
話題の曲に合わせてみんなで踊ろう！」

講師：MAHOさん 定員：100人（先着）

■ 第2部 トークセッション 14:30～15:45

テーマ「認知症疾患医療センターの専門医が語る最新の認知症治療と地域で支える
これからの暮らし」

<座長> 新潟病院 医師 佐藤晶さん^{あき}

<演者> 柏崎厚生病院 医師 吉濱淳さん

新潟病院 医師 中島孝さん

新潟病院 医師 會田泉さん^{あいだ}

定員：200人（先着）

10月1日から

小型充電式電池を回収します

閩クリーンセンター（環境課）TEL23-5170 FAX24-4196

充電して繰り返し使うことのできる小型充電式電池は、私たちの身近にあるスマートフォンやパソコンに使われています。これまではクリーンセンターのみで回収していましたが、10月1日からは資源物リサイクルセンターに出せるようになります。

回収場所

- 佐藤池資源物リサイクルセンター
- 西本町資源物リサイクルセンター

※ クリーンセンターやリサイクル協力店でも回収しています。
詳細は市ホームページをご覧ください。



出せるもの

小型充電式電池

（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）

このマークが目印！



小型充電式電池が取り外せない 小型家電・電子機器

（例：コードレス掃除機、ノートパソコン、スマートフォン、モバイルバッテリー、電子タバコ、ハンディファン、ワイヤレスイヤホンなど）

※小型充電式電池が取り外せるものは、本体と電池をそれぞれリサイクルセンターで出してください。

※出せないもの

自動車・電動自転車などのバッテリー、ポータブル電源などの大型の充電式電池

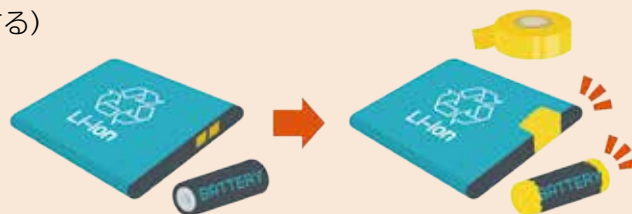


出し方

- ① 必ず充電を使い切る（電源を入れても動かない状態にする）
- ② 電極にテープを貼り絶縁する
- ③ リサイクルセンターの職員に直接手渡す

※指定ごみ袋は不要です。

※乾電池回収ボックスや町内収集では出せません



注意

破損、解体、膨張、水濡れした電池は発火するおそれがあります。
リサイクルセンターでは出せません。
指定ごみ袋に入れて、クリーンセンターの窓口にお持ちください。

お知らせ

9月10日(木)は、松波資源物リサイクルステーションを休止します。

市公式LINE

で

市の情報をかんたんに受け取り！

市からのお知らせを手軽に確認できる「市公式 LINE」の登録はお済みですか？ 市公式 LINE には便利な機能がたくさんあります。柏崎での暮らしにぜひお役立てください。

固元気発信課

TEL21-2311 FAX22-5903

市公式 LINE のここが便利！

友だち追加
(登録) ▶



市公式 LINE は主に次の情報を配信しています。「今流れた無線の内容が聞き取れなかった…」などのお困り事を一瞬で解決します。

- 防災行政無線の放送内容
- 安全・防犯情報（交通安全情報や事故・事件の発生など）
- 資源物・ごみ収集日
- 子育て情報（乳幼児健診や予防接種など）
- がん検診・健診日程
- 広報かしわざき発行のお知らせ

じぶん好みにカスタマイズ！ 受信設定してみよう

Q 知らない情報がたくさん配信されるとイヤ…

A 受信したい内容を選べます！

「受信設定」をすると、欲しい情報だけを選んで受信できます。

※防災行政無線の放送内容などの緊急情報は、受信設定に関わらず、友だち追加した方全員へ配信します。



▲受信設定の方法
(市公式 YouTube)

まだまだあります！ 市公式 LINE の便利な機能

トーク画面下部のメニューから、さまざまな機能を利用できます。



▲市公式 LINE のメニュー画面

▼オンライン申請メニュー



オンライン申請でできること

- 児童手当の現況届の発行
- 保育施設の入園手続き
- 子ども医療費助成の申請
- 奨学金返還補助の申請
- 税関係証明書の申請
- ふるさと納税ワンストップ特例の申請 など

AI 新交通「あいくる」の予約



◀予約方法
(市公式 YouTube)

CASE No.83 | 新潟工科大学

自分たちの演奏で、地域との交流を深めるチャンス!

KEY PERSONS

新潟工科大学 軽音楽部部长 ^{ますだ えいと} 増田 詠人さん

ただ好きだから…ギターを始めたのは大学入学後

約50人の学生が所属する新潟工科大学軽音楽部。1～4年生まで、学年を越えて音楽を楽しむ部員たちの中心となり、その活動を支えているのが、部長の増田詠人さんです。

軽音楽部は学内での活動に加え、音市場やマナビーステージなど、柏崎市内で開催される数々のイベントにも出演し、多くの人に演奏を届けなが

ら、地域や他大学の学生との交流を深めています。

増田さんが担当するのは、ギターとボーカルです。小学校から高校まで野球部に所属し、音楽とは異なる分野に打ち込んできました。しかし、もともと歌うことが好きだった増田さんは、大学入学を機に軽音楽部に所属し、ギターも入学後から始めました。経験を



ギターの練習に励む増田さん

重ねる中で演奏の技術を磨き、仲間とともにライブを盛り上げています。

「産文フェス」への参加で、世代や分野を超えて交流したい

増田さんが所属するロックバンド「Papyrus (パピルス)」は、9人のメンバーで活動しています。演奏する曲に合わせて担当するパートが入れ替わることが特徴で、それぞれの得意分野や個性を生かした、多彩な演奏を披露しています。また、増田さんが作詞を手がけたオリジナル曲も完成。自分たちの音



工科大祭で演奏するPapyrus

楽を形にする活動にも挑戦しています。

今年11月には、1年間の活動の締めくくりとなるライブ「産文フェス」への出演を予定しています。今年で2回目を迎える産文フェスは、市内の大学生も運営に携わり、音楽だけでなく作品展示なども行われる、さまざまな文化活動の発表の場です。昨年は高校生のバンドも出演し、世代を超えて多くの人が交流するイベントとして大

きな盛り上がりを見せました。

ほぼ毎月ライブの予定が入っているという増田さん。「自分も楽しみながら、お客さんにも盛り上がってもらえるライブをしていきたい」と、これからの活動への意気込みを語ってくれました。仲間と音を重ねながら、増田さんたちはこれからも多くの人に音楽の楽しさを届けていきます。

増田さんから 市民の皆さんにひとこと

念願だったオリジナル曲が完成しました。ぜひ僕たちのライブを見に来てほしいです! 日々の活動などはSNSで発信していますので、ぜひチェックしてください!



増田さんが活動するPapyrusのメンバー



新潟産業大学からお知らせ 「個人版ふるさと納税制度」を 活用した本学への寄付受け付け を開始しました

本学は、新潟県が企画した個人版ふるさと納税制度を活用した県内大学等支援事業に参加し、令和8年7月から寄付金の受け付けを開始しています。

個人版ふるさと納税を通じて本学へご寄付いただくことで、本学の教育・研究環境の充実や魅力向上に向けた取り組みを支援いただけます。

いただいたご寄付は、施設・設備の充実(冷暖房設備の更新、フィールドワーク・課外活動用マイクロバスの入れ替え、照明設備のLED化など)、その他教育研究活動に活用されます。

寄付は、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」の本学ページから受け付けています。

今後とも、本学へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

新潟産業大学への
応援はこちら



大学HP



新潟工科大学からお知らせ 9月26日(土)卓球クリニック開催 のお知らせ(高校生対象)

指導者としての資格を持ち、数々の大会で優秀な成績を収めてきた実力派プレイヤーである上島准教授が、短時間で丁寧かつわかりやすいレッスンを提供します。大学生と一緒に楽しみながらレベルアップしていきましょう!

■日 時/9月26日(土)9:00～12:00

※8:30～入場可能

■場 所/新潟工科大学 体育館
(新潟県柏崎市藤橋1719)

■参加特典/無料学食ランチ、大学グッズプレゼント

■申込み/二次元コードからお申込みください

※当日は新潟工科大学のオープンキャンパスも開催しています。
午後からオープンキャンパスに参加を希望される方は別途お申込みください。保護者のみの参加もOK!

※お問い合わせ/入試広報課:TEL 0120-8188-40



申込み/

